



若楠っ子

第21号 令和7年3月13日

文責：守田美由紀

若楠小 HP

<https://www.education.saga.jp/hp/wakakusu-e/>

感謝の会・6年生ありがとう集会 2月28日

いつも地域の皆様には、子どもたちのために様々なご支援をいただいています。この日、お世話になった地域の代表の方においでいただき、感謝の会を開催しました。子どもたちから感謝の気持ちを伝え、プレゼントを贈ることができました。

6年生ありがとう集会では、各学年から6年生に向けた出し物やプレゼントがありました。今年は、学年の発表に6年生が登場するなど、6年生が下級生に慕われていることや子どもたちの仲の良さが伝わりました。6年生は大忙しでしたが、笑顔で楽しく過ごしていました。この日まで、どの学年でも感謝の気持ちを伝えようと頑張っていました。会場の明るく温かい雰囲気に、私もたくさん笑って幸せな気持ちでいっぱいになりました。昼休みも運動場で縦割り遊びができ、たくさんの「ありがとう」の気持ちを感じる1日になりました。



明日14日は第47回卒業証書授与式です。明日は4年生以上が参列しますので、本日1、2、3年生とのお別れ式を行いました。

校門近くの早咲きの桜が満開となり、6年生の卒業をお祝っています！



「若楠っ子ボランティア」に感謝！

運動場の「ころころ山」の土が減り、樹木の根が隠れるように土を入れています。今週の月曜日と火曜日に子どもたちにボランティアを呼び掛けたところ、2日間で150名以上が参加しました。昨日は放送で呼び掛けをしていないにもかかわらず、なんと30名近くの子どもたちがボランティアとして作業をしました。「明日もしたい」と言う人もいました。

土を入れた重いバケツを何回も運んだ人もいます。ころころ山の斜面を上がって土を運ぶのはとても大変です。子どもたちの頑張る姿と言葉に、私は疲れも吹き飛んで嬉しくなりました。若楠っ子ボランティアの皆さん、ありがとうございました！

第4回学校運営協議会より 2月28日

今回、学校運営協議会の皆様と子どもたちの「熟議」の場を設定しました。テーマは「これからの若楠小学校について」です。6つのグループごとに話し合い、「ひびき活動を続けてほしい」「仲良くなるために、クラス対抗ではなく学年全体で活動した方がよい」「低学年のために遊具を設置してほしい」「プラス1挨拶はよい取組だから続けたい」などの報告がありました。6年生は自分の経験をもとにこれからの若楠っ子や学校のことを考えて意見を出していて、感心しました。和やかな雰囲気になるように「あたたかい聴き方 やさしい話し方」を心掛け、進行を引き受けたり盛り上げたりしていて、さすが6年生でした。委員の皆様もコーディネートしてくださいました。ありがとうございました。



その後、児童・保護者アンケート結果と委員の皆様の評価をもとに最終評価を行い、当日、学校から報告と説明をしました。委員の皆様いただいたご意見については後日お知らせします。

本年度もたくさんのご支援をいただきありがとうございました。



第74回“社会を明るくする運動”佐賀県推進委員会より

「感謝状」をいただきました！

毎年、6年生は出前授業で“社会を明るくする運動”について学び、法務省主唱の作文コンテストに応募しています。昨年末に佐賀県推進委員会から運動推進への貢献に対し、感謝状をいただいています。これからも子どもたちが学び、“社会を明るくする運動”を進めていきたいと思ひます。



若楠まちづくり協議会 子ども育成部会

「まなざしキラリ賞」受賞

第40回佐賀市青少年健全育成推進大会・第17回子どもへのまなざし運動推進大会が2月2日にメートプラザで開催されました。若楠校区で社会体験やボランティア活動等で子どもの市民性を育む活動を続けている子ども育成部会が「キラリ賞」を受賞しました。3月23日には、これまで取り組んでいる「さが桜マラソン」応援をコース40キロ地点で応援します。

